

Numazu Fresh News

樋管工事で堤防調査 堤防's History

発信日:2013/12/27

発信者:沼津河川国道事務所

現在、伊豆の国市南江間の堤防において、松原樋管の改築を含む築堤工事を実施しています。樋管の改築工事する際は、堤防を開削しています。堤防を開削することは珍しく、この機会に堤防がどのような土でできているかを調べる「堤防開削調査」もしています。

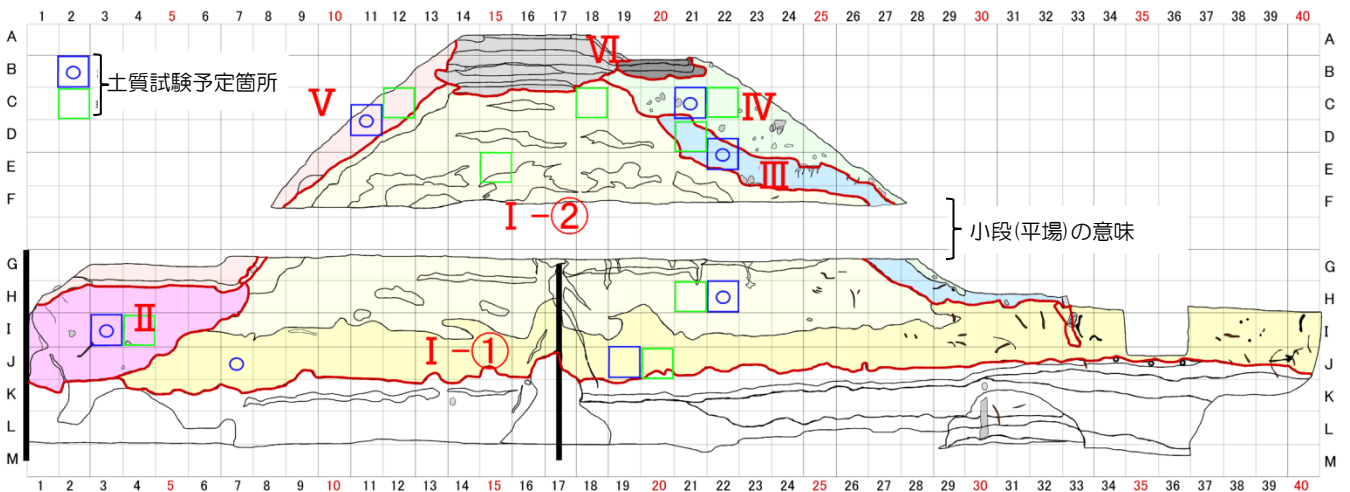


樋管改築のため開削中の堤防



土が違う!?(触るとよくわかります)

土の違いをスケッチすると・・・



↑ Iは最初の堤防の土、II～VIは後から足した土 と考えられます。

「堤防開削調査」は、この後、土質試験などをして詳しく調べ、堤防の健全度の確認や維持管理の計画などに役立ってます。

今の堤防がいつからどのようにできてきたかを最初から全て眼にしてきた人はいないと思いますが、今回、この堤防の断面を見て、永い歴史、年代を経て今の堤防が出来上がったことを改めて感じました。(著者の感想)

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。